

9/27・28日 Kinschule(キンシューレ)

にて「わんぱく村」が行われました



わんぱく村とは、津幡町内の小学5~6年生が集まって一泊二日を一緒に過ごしながら、テント張りや食事作り、レクリエーションなど様々な体験を通して、子供たちの自主性や協調性を育てようという、津幡町子ども会連合会が主催するイベントです。まき割りや屋外での料理など慣れない作業に戸惑いながらも、友達と協力して準備することが出来ました。参加した子供たちに何が一番楽しかった?と聞くと「花火」「らんたん作り」「夕飯のカレー」など、それぞれに楽しい思い出が出来たようです。少し日焼けした子供たちの顔がたくましく見えました。いつもはお家の人が準備して片付けもしてくれるのが当たり前と思っていた子も、少しだけゲームや動画の時間を減らして、お手伝いをしてくれるととっても嬉しいですね♪